

臨床研究、調査への協力をお願い

研究課題「外傷性脊髄損傷患者における入院時 Light Touch と Pin Prick（感覚機能）が退院時 mFIM に与える影響」

1. 研究の対象

1997年1月1日～2020年12月31日までの間に日本・脊髄損傷データベース（SCI-J）に登録された外傷性脊髄損傷患者さま

2. 研究目的・方法・研究期間

外傷性脊髄損傷患者さんのリハビリテーションでは、退院時の Functional Independence Measure (FIM) の得点により生活自立度が測定されます。これまで退院時の FIM 得点を予測する研究や関連因子の検討はされていますが、感覚機能の面から運動・動作予測する研究はありません。運動機能は感覚機能と相関関係にあり、実際のリハビリテーションでも重要な機能です。そこで本研究は、外傷性脊髄損傷患者さんの入院時に評価する ASIA Light Touch Score (LT) と Pin Prick Score (PP) が退院時の mFIM スコアに対しどのような影響を持つか調べることを目的としています。その際に用いる分析方法は、従来の統計手法です。

研究期間：承認日～2024年3月31日

この研究は、香川労災病院倫理委員会の承認を受け、香川労災病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる情報の種類

SCI-J データベース：年齢、性別、損傷レベル、ASIA Impairment Scale (AIS) grade、入院時の LT・PP・ASIA Motor Scale (AMS)・motor FIM・cognition FIM

(個人が特定されるカルテ ID や氏名、生年月日、入院施設名などは研究に用いません)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出下さい。研究の成果は、個人情報明らかにならないようにした上で学会発表や学術雑誌などで公表します。

この研究について分からないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

《研究代表者・連絡先》

独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院
中央リハビリテーション部 主任理学療法士 出口貴行
〒763-8502 香川県丸亀市城東町3丁目3-1
電話 0877-23-3111 (代表)